

午後 試験

問 1

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）には、システム開発プロジェクトのリスク要因とリスクを把握・認識し、適切に対応することが求められる。プロジェクトの立上げ時にプロジェクトの目標を阻害するリスクが想定される場合、リスク分析を実施し、予防処置や発生時対策などのリスク対応計画を策定し、リスクを管理することが必要となる。

本問は、想定されるリスクの分析や対応策などについて具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PM として有すべきリスク管理に関する知識、実践能力などを評価する。

問 2

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）は、システム開発においてプロジェクトを効率よく管理・運営するために、プロジェクトの管理・運営に関する承認、判断、指示などの業務をチームリーダーなどに分担させることがある。

本問は、チームリーダーなどに分担させた業務の内容、分担のルールや周知徹底の方法などについて具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PM として有すべきプロジェクトの管理・運営に関する知識、実践能力などを評価する。

問 3

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）は、策定したスケジュールを遵守するために、クリティカルパス上のアクティビティなど、その遅れがプロジェクト全体の進捗へ影響を与えるアクティビティを特定し、重点的に管理する。

本問は、重点的に管理することとしたアクティビティについて、進捗遅れの兆候を早期に把握し、品質を確保した上で、完了日を守るために行った対策、及びこうした対策にもかかわらず、進捗が遅れた際の原因と影響の分析、追加で実施した対策とその結果について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PM として有すべきプロジェクト状況の把握能力、進捗管理に関する知識や実践能力などを評価する。